

ゆるりら、十和田こども検定 問題集【解答・解説】

No	もん 問	だい 題	かい 解	とう 答	かい 解	せつ 説
1	「十和田」という地名は、アイヌ語の「トーワタラ」が変化したものといわれている。アイヌ語で「トー」は湖を意味するが、「ワタラ」は何を意味するか。正しいものをひとつ選びなさい。		③	岩		アイヌ語で、十和田湖は岩の多い湖となる。江戸時代には「十湾湖」、「十曲湖」と、「とわだ」については、「十輪田」と書かれた記録が残っている。
2	十和田市を含む青森県南地域では、6～7月の梅雨の時期に、太平洋側から冷たい風が吹き、農作物の成長に悪影響を与えることがあるが、この風のことを何というか。正しいものをひとつ選びなさい。		②	ヤマセ		十和田市は太平洋側気候の地域であり、東部の台地部は年間を通じて降水量が少なく比較的穏やかだが、西部の山岳部は地形が複雑なため、山岳地の気象を示すところがあり、豪雪地帯対策特別措置法により特別豪雪地帯に指定されている。 1986(昭和61)年から2005(平成17)年の年平均気温は9.7℃(気象庁調べ)で、冬場の気温は氷点下になる。また、夏場も比較的涼しい日もあり、雨は夏場多く冬場少なく、雪は2月ごろに50cm程度となっている。
3	十和田市の市の木は「もみじ」であるが、市の花は何か。正しいものをひとつ選びなさい。		②	さくら		市街地(官庁街通り)における桜の花の美しさは、多くの市民に愛されている。また、市民投票においても1位となっている。市内全域においても見られることから、市の花として選ばれた。
4	数ある国営開墾事業の中でも特に規模が大きく、農林水産省発行の「戦後開拓史」で紹介されたことをきっかけに、十和田市と「日本三大開拓地交流」を行なっているのは、福島県矢吹町と、あと1つはどこか。正しいものをひとつ選びなさい。		③	宮崎県川南町		「戦後開拓史」で紹介されたことをきっかけに、三市町で「開拓」をキーワードにした交流が始まり、2002(平成14)年10月20日、福島県矢吹町において日本三大開拓地サミットが開催された。三市町による『日本三大開拓地サミット矢吹町宣言』の共同宣言によって三市町間で小学生の交流などを行っている。
5	次のうち、「日本の滝百選」に選ばれた滝はどれか。正しいものをひとつ選びなさい。		②	松見の滝		「日本の滝百選」選定委員会、環境庁(現・環境省)・林野庁後援、緑の文明学会・グリーンルネッサンス・緑の地球防衛基金が主催。自然との共生を目的として、全国から一般公募により選ばれた。

No	もん 問	だい 題	かい 解	とう 答	かい 解	せつ 説
6		十和田市内で発見された次の遺跡のうち、縄文時代の遺跡はどれか。正しいものをひとつ選びなさい。	④	明戸遺跡	明戸遺跡は、十和田市の中心市街地から南西へ約10km、奥入瀬川の支流である後藤川と小河川に挟まれたところに位置する。明戸遺跡は、縄文時代前期から晩期の遺跡として知られており、これまで5度にわたり調査が実施され、長い間生活が営まれていた様子が明らかになってきている。 1982・1983(昭和57・58)年の調査では、晩期の土器だけで約300個体以上の完形・半完形の縄文土器や石器が発見された。 2008(平成20)年の第4次調査では、大型竪穴住居跡が発見され、明戸遺跡の規模が非常に大きかったと考えられる。	
7		1855(安政2)年、古くから荒れはてた原野だった三本木原の大規模開拓に取りかかった人物は誰か。正しいものをひとつ選びなさい。	③	新渡戸傳	三本木地方は、十和田山(十和田湖)の噴火による火山灰が降り積もった地域で、古くから荒れはてた原野だった。この三本木原の大規模開拓を志したのが、南部盛岡藩士・新渡戸傳であった。 盛岡藩は広い地域で凶作が多く、幕末には蝦夷地警備などで資金が苦しくなり、農民の生活はとても貧しかった。 藩の立て直しのため新しい田んぼの開発は重要な課題であり、すでに藩内各所で開拓を成功させ開拓の専門家とされていた新渡戸傳と、志を同じくする人と協力する形で、1855(安政2)年、62歳の時、三本木原の大規模開拓に取りかかった。	
8		1860(万延元)年、南部盛岡藩主・利剛公が三本木の様子を見るために訪れた際、人工河川(用水路)を「稻生川」と命名したが、そこに架かる橋を何と命名したか。正しいものをひとつ選びなさい。	①	稻生橋	藩主・利剛公は新町の様子を見て、新町は「稻生町」、人工河川(用水路)は「稻生川」、橋は「稻生橋」と命名し、現在に伝えられる。街の道路の計画にとどまらず、産業開発も行い、養蚕、瀬戸焼、鋳物、製革の指導とともに、三本木が南部駒(馬)の産地でありながら売買する場がないことに目を付け、1862(文久2)年、稻生町に掖駒(馬の売買)市場を開設、これが後に「馬の町」として発展することとなった。	

No	もん 問	だい 題	かい とう 解 答	かい せつ 解 説
9	いなおいがわ えんちよう ほしゅう 稲生川の延長や補修により開拓地拡大が進む頃、稲生川上流の古くからの地主と、下流に開拓地拡大を目指す開墾会社との間に、水の権利について争いが起こったが、これを解決した人物は誰か。正しいものをひとつ選びなさい。		③ しのさわえいいち 渋沢栄一	1918(大正7)年頃、元村(現十和田市元町)に土地を持つ地主たちが開墾会社に無断で稲生川の水を引き、新しく田んぼをつくるという事が起きた。水の使用料の支払いを求める会社側と、新渡戸傳の開いた稲生川の水は公共のものとして支払いを拒否する地主側とが裁判で争うこととなった。しかし、この状況を解決したのが渋沢農場・渋沢栄一であった。
10	くんばほじゅうぶ 軍馬補充部三本木支部は、全国にある支部の中でも最も規模が大きく、多くの分厩(馬の飼育施設)や牧場をまとめていたが、次のうち、分厩が置かれていなかった地域をひとつ選びなさい。		② おおさか 相坂	1885(明治18)年、三本木村(十和田市)に陸軍省軍馬局青森出張所が開設され、1887(明治20)年に三本木軍馬育成所となり、軍用馬の買い入れ・育成を行った。1896(明治29)年の軍馬補充部設置をきっかけに三本木支部になり、切田・赤沼・元村の各飼育施設と七戸派出所、中山(岩手県)・戸来(三戸郡戸来村、後の新郷村)・倉内(上北郡六ヶ所村)の各牧場を取りまとめた。三本木支部は全国にある支部の中で最も規模が大きかった。
11	1955(昭和30)年三本木町は町村合併により三本木市となり、その後、他の町村とも合併し、翌年十和田市となったが、三本木町や三本木市当時の合併に含まれなかった町村はどこか。正しいものをひとつ選びなさい。		④ とわだまち 十和田町	1955(昭和30)年、三本木町は、大深内村、藤坂村と合併し、「三本木市」を誕生させた。また、四和村とも合併し、1956(昭和31)年10月10日「十和田市」が誕生した。初代市長には水野 陳好氏が選ばれた。
12	現在の十和田市は旧十和田市と旧十和田湖町が合併し、青森県内の新設合併第1号として誕生したものであるが、合併したのはいつか。正しいものをひとつ選びなさい。		③ 2005(平成17)年 1月1日	十和田市と十和田湖町は、ともに十和田八幡平国立公園の十和田湖から太平洋へ注ぐ奥入瀬川が流れており、以前から住民の生活などで親密な関係を築いていた。 2002(平成14)年に「新市まちづくり検討会」が設置され、7回の会議を開き、合併したまちづくりについての報告書がまとめられた。2003(平成15)年「十和田市」「十和田湖町」両議会で「任意合併協議会」設置を了承、合併に向けての本格的スタートをきった。 2005(平成17)年1月1日、十和田市と十和田湖町は合併し、青森県内の新設合併第1号として新「十和田市」が誕生した。

No	もん 問	だい 題	かい 解	とう 答	かい 解	せつ 説
13	1936(昭和11)年「十和田国立公園」として指定された、十和田湖、奥入瀬溪流、八甲田山を含む一帯は、1956(昭和31)年に追加指定された八幡平、岩手山、秋田駒ヶ岳を含む一帯とあわせ、2つの地域からなる国立公園となった。現在のこの国立公園を何と呼ぶか。正しいものをひとつ選びなさい。		② 十和田八幡平国立公園		1936(昭和11)年2月1日に「十和田国立公園」として指定された。十和田湖、奥入瀬溪流、八甲田山を含む一帯(十和田・八甲田地域)と、1956(昭和31)年7月10日に追加指定された八幡平、岩手山、秋田駒ヶ岳を含む一帯(八幡平地域)の2つの地域からなる公園である。 国立公園は大きく「普通地域」と「特別地域」に分けられ、特別地域の中でも、もっとも重要な公園の地域は「特別保護地区」に指定される。ここが自然保護の規制が一番厳しいエリアとなる。十和田八幡平国立公園の十和田・八甲田地域の特別保護地区の面積は10,291haで全体の約20%、特別地域全体では40,979haで約90%となる。	
14	十和田湖は二重カルデラ湖として知られる湖であるが、カルデラ湖の説明として正しいものをひとつ選びなさい。		④ 火山活動により形成された湖		十和田湖は火山活動により形成された典型的な二重カルデラ湖で、御鼻部山(1,011m)、十和田山(1,054m)、赤岩山(786m)、現頭倉(885m)、岩岳(880m)など600~1000mの山々に囲まれている。 十和田火山の20~15万年前から915年(平安時代)まで、何度もおこった噴火により、現在の十和田湖の姿となった。	
15	十和田湖の中で、もっとも水深が深いエリアはどこか。正しいものをひとつ選びなさい。		④ 中湖		1万2千~1万1千年前、十和田湖の南半分の火山活動により新しい火山が誕生した。8千5百年前頃(縄文時代早期)には、大噴火が起き、残された中山半島と御倉半島を囲むように深くぼ地ができ、深さ327mの「中湖」が誕生した。	
16	十和田湖畔休屋地域で、青森県と秋田県の県境となっている川を何とよいか。正しいものをひとつ選びなさい。		② 神田川		休屋の南の端には「神田川」という小さな川が流れ、ここが青森県と秋田県の県境になっており、河口付近には「両国橋」という橋がかかっている。	

No	もん 問	だい 題	かい 解	とう 答	かい 解	せつ 説
17	十和田湖の国立公園指定15周年を記念して制作された裸婦像「乙女の像」の作者は誰か。正しいものをひとつ選びなさい。			④ 高村光太郎	<p>乙女の像は、1953(昭和28)年、十和田湖の国立公園指定15周年を記念し、十和田湖や奥入瀬溪流を広く世に紹介し、国立公園指定に功績のあった、明治時代の文人大町桂月、当時の青森県知事武田千代三郎、地元村長小笠原耕一の三氏をたたえて作られた碑であり、作者は彫刻家・詩人の高村光太郎である。碑の制作は青森県が実施したもので、当時の県知事津島文治(作家、太宰治の実兄)は、十和田湖の風景にふさわしく芸術的な記念碑を願い、高村光太郎に制作を依頼した。</p> <p>二体の女性の像が手を合わせて向き合う姿は、自分の姿をそのまま写している湖水の澄みきった様子をイメージしたもので、影と形を表している。乙女の像のそばには、高村光太郎が残した「十和田湖畔の裸像に与ふ」という詩が刻まれた石碑がある。</p>	
18	十和田湖伝説の中で、大蛇になった八之太郎(八郎太郎)と7日7夜闘って勝利したとされる者は誰か。正しいものをひとつ選びなさい。			① 南祖坊	<p>熊野権現にて「鉄のわらじを履き、鼻緒が切れたところを永住の地にせよ」とのお告げを受け、全国各地をめぐる旅に出た南祖坊は、十和田湖に来た時にわらじの緒が切れた。そこで十和田湖の主になろうとするが、大蛇と化した八之太郎と争いの戦いになる。7日7夜、秘術を尽くした結果、南祖坊が争いに勝ち、新たな湖の主となった。この伝説は、平安時代の915年に起きた十和田火山の噴火のすさまじさを後世に伝えるために語り継がれたのではないかとされている。なお、八之太郎は青森県側の伝説では八郎太郎と呼ばれる。</p>	
19	十和田湖から流れ出る唯一の川である奥入瀬川のうち、子ノ口から焼山の十和田橋までを奥入瀬溪流と呼ぶが、その距離は約何kmか。正しいものをひとつ選びなさい。			② 14km	<p>十和田湖から流れ出る唯一の川が奥入瀬川である。約75kmの長さを持ち、八戸市の近くで太平洋に流れ込む。この川の十和田湖の子ノ口から焼山の十和田橋までの約14kmを「奥入瀬溪流」と呼ぶ。特別名勝及び天然記念物に指定されている文化財であり、自然公園法特別保護地区として大切にされているところである。</p>	